

(一財)新潟県バスケットボール協会(NBBBA)主催競技会  
運営ガイドライン (令和2年10月06日版)



**NBBBA**  
NIIGATA BASKETBALL  
ASSOCIATION

このガイドラインは、NBBAが主催する大会について適用される。

ガイドラインは随時更新されるので、最新版に準じて大会を運営する。

## 1. 大会関係者（選手、スタッフ等のチーム関係者・競技役員・NBBA関係者・共催団体役員・報道機関・競技補助役員）に関わること

①当該試合の前日、または前々日に活動を行ったチームにおいて、当該試合前日、または当日に体調の悪いチーム関係者がいる場合は、そのチームは大会に参加することができない。

※自身の体調が良くない場合や、同居の家族等に感染が疑われる方がいる場合は、大会の参加を自主的に見合わせる。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から大会参加が不可となった場合、当該大会関係者に対して誹謗中傷が行われないよう、NBBAとチーム関係者で最大限配慮する。

②会場入場時に大会関係者全員に対して、非接触型体温計により検温を行う。

37.5度以上ある大会関係者は腋窩（脇下）体温計にて再検温し、再度37.5度以上ある場合は、入場できない。

※チーム関係者の場合 → チームは大会に参加することができない

※審判の場合 → 割当の変更をする

なぜ37.5度を基準とするか → 感染症法の届け出基準により、発熱とは「体温が37.5度以上を呈した状態」としているため。

③チーム関係者が新型コロナウイルスに感染した場合、速やかにNBBA事務局に連絡する。

※チーム関係者で、新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者がいる場合、チーム責任者は速やかにNBBA事務局に連絡する。

④大会関係者は、必ずマスクを着用する（選手は、運動時のみマスクを外すことができる）

⑤チーム責任者は、チーム関係者の健康チェックを日頃よりこまめに行う。

## 2. 入場に関わること

①大会関係者、NBBAから入場を許可された者は、必要書類が提出され、健康上問題がなければ入場することができる。

②入場に際して以下の書類を提出する。

1. 参加承諾書 兼 健康チェックシート（試合のある日は全日提出）

2. コンディショニングチェック表（大会前日までの2週間分を記入）

※書類はNBBAホームページよりダウンロード可能。

※高校生以下は保護者のサインと押印が必要。

※提出書類に不備があった場合は入場できない。

※虚偽の報告は絶対にしない。

### 3. 会場、運営にかかわること

- ①大会関係者全員に、ソーシャルディスタンスの確保を促す。(可能な限り2m以上)
- ②可能な限りコートへの入口を1か所とし、出口と分ける。その他の導線も、可能な限り人と人がすれ違わないよう配慮する。
- ③諸室に手指消毒液を配置する。また、常に窓を開け換気を行う。
- ④ベンチ、備品、機材などを、こまめに消毒する。
- ⑤ふた付きの便器は、必ずふたを閉めて流水する。
- ⑥手洗いは30秒以上かけ、丁寧に行う。
- ⑦ゴミは各チーム(各自)で持ち帰る。
- ⑧定期的にコートの換気を行う。
- ⑨感染防止のための掲示物を、受付、大会本部、コート内、更衣室、トイレ等に掲示する。
- ⑩開会式及び閉会式は行わない。
- ⑪ガイドラインの内容が遵守されているか、会場内を定期的に確認する。
- ⑫各大会に新型コロナウイルス感染対策責任者をおき、大会中の緊急連絡体制を構築する。  
連絡体制は、感染対策責任者が事前にNBBA事務局へ報告する。

### 4. 受付、入場に関わること

- ①チームの受付と入場は、チーム関係者が全員揃った時点で、チーム責任者が必ず立ち会い、1チームずつ行う。(書類提出、検温、注意事項の説明、手指消毒)
- ②チームの受付と入場は、当該チームの試合開始時間90分前以降とする。

### 5. 試合運営に関わること

- ①試合前のウォーミングアップ時間は、40分確保する。
- ②次の試合のチームは、前の試合のハーフタイムでコートを使用することはできない。
- ③コートレイアウトについては、運営マニュアルに従う。
- ④1日1試合を原則とするが、同チームの1日2試合については、以下の条件で実施可能とすることがある。
  1. 全チームに対して、3密を避けることができる待機場所を確保する。
  2. 接触機会を減らす動線を作る。

## 6. チーム関係者に特に注意してもらうこと

- ①選手の怪我防止に最大限配慮する。(バスケ手帳を活用する)
- ②握手、挨拶、円陣、ハイタッチ、抱擁などはしない。
- ③指示や応援で大声を出さない。
- ④ベンチでは必ずマスクを着用する。
- ⑤ベンチ内ミーティング、ギャラリーでの応援、待機中等、様々な場面でソーシャルディスタンスを意識する。(可能な限り2m以上)
- ⑥倒れた選手に手を貸さない。
- ⑦咳・くしゃみエチケットを守る。
- ⑧ボトル、ジャグタンク、タオル等を共有しない。
- ⑨会場内でのミーティングは行わない。
- ⑩更衣室は、着替えのみに使用する。また、マスクを着用し会話を最小限に留める。
- ⑪試合終了後は、可能な限り早く退館する。

## 7. 更衣に関わること

- ①更衣室は、3密をさけるため人数制限を設ける。  
※目安として、2メートル間隔を取って更衣ができる人数とする
- ②女子選手の更衣のために、施設の女子更衣室以外で可能な限り大きい部屋を女子更衣室にあてる。  
※学校を使用する場合、15名～20名に1教室程度の広さが望ましい。
- ③更衣室は1チームが1か所を使用し、少人数のチームでも、複数のチームに同時に同じ更衣室を使用させない。
- ④チーム関係者に対して、帰宅後すぐにシャワーを浴びることを推奨する。

## 8. 試合観戦、試合の撮影に関わること

- ①無観客試合とし、選手の家族や登録されていないチーム関係者等の観戦はできない。
- ②自チームの試合以外の撮影は出来ない。また、自チームの試合の撮影に関しても、大会規定によってはできない場合がある。
- ③外部報道機関に依頼し、試合の動画配信(有料)の実施を可能な限り行う。

## 9. 大会の延期、中止に関わること

- ①新型コロナウイルス感染拡大により、国及び県において「緊急事態宣言」や「自粛要請」等が発出された場合、大会を延期または中止する場合がある。
- ②NBBAが大会開催を困難と判断した場合、大会を延期または中止する場合がある。

## 10. 個人情報の管理に関わること

- ①大会参加のために提出する個人情報に関わる書類は、新型コロナウイルス感染拡大防止に関わる調査のみに使用する。
- ②個人情報に関わる書類は、大会終了後3か月間NBBA事務局で保管し、その後責任をもってシュレッダーで処分する。
- ③NBBAが主催する大会の個人情報の取り扱い責任者は、NBBA専務理事とする。

## 11. その他

- ①会場などで急な体調不良者が出た場合
  - 1. U12・U15・U18カテゴリーのチーム関係者（部員）と競技補助役員の場合は、責任者が保護者に連絡し帰宅させる。また、他の部員等への健康観察を徹底させる。
  - 2. 上記以外のチーム関係者、役員、報道関係者等の場合は、会場責任者に報告し、必要があれば送迎等を手配し、自主的に帰宅する。
- ②大会期間中に不測の事態が発生した場合は、NBBAの指示に従うこととする。
- ③大会期間中と終了後2週間の連絡体制については以下の通りとする。

### 〈大会期間中〉

- 1. 選手(保護者から) → チーム責任者 → 大会本部 → NBBA事務局 → 会長・副会長・専務理事
- 2. 選手以外 → 大会本部 → NBBA事務局 → 会長・副会長・専務理事

### 〈大会終了後2週間〉

- 1. 選手(保護者から)・選手以外 → NBBA事務局 → 会長・副会長・専務理事

NBBA事務局電話 025-378-2877

NBBA事務局長携帯電話 070-1490-0054

## 12. 最後に…バスケットボールを支えてくださる全ての皆様へ

現時点では、様々な感染対策を講じたとしても、感染リスクをゼロにすることはできません。そして、感染することは悪ではありません。感染に関わる差別、誹謗中傷、不当な取扱いは絶対にやめましょう。

(一財)新潟県バスケットボール協会では、バスケットボールを愛し、支えてくださる全ての皆様のご理解とご協力をいただき、安心・安全に大会が開催されるよう最大限の努力をいたします。

バスケットボールができることに感謝し、この困難な時代を乗り越え、「バスケットで日本を元気に！」を新潟から発信していきましょう。